

財団からの東日本大震災支援について

当財団では、東日本大震災に関して緊急的に被災地の要求に応える支援と、長期的な援助を提供するという二つのプロジェクトを立ち上げました。緊急支援としては、1千万円の予算をたて、まず700万円を精神、神経関係医療、特に医療器材等の購入支援として、東北大学等の精神科、神経内科に依頼いたしました。さらに必要に応じて300万円を支援する予定です。一方、長期的なプロジェクトとしては、募金活動をすることで募金委員会を立ち上げ、実際のニーズに合った支援をする予定で、現在、現地の医師に援助の必要性、必要内容等の調査を依頼しています。

編集後記

Newsletter No9 財団設立 20 周年記念号をお届けします。杉田会長の「財団設立 20 周年に思うこと」にありますように、初期の財団は財政基盤も弱く、あまり大きな活動ができませんでした。歴代の会長、理事長をはじめとする先生方の努力により、現在は厚生労働科学研究推進事業などを担当したり、独自の研究助成事業、財団主導型研究など、幅広い活動を展開するようになっていきます。今回の座談会にありますように睡眠の日を制定し、睡眠の問題解決をするため財団が中心となって活動するのも新しい事業の一つです。現在、財団には常勤・非常勤を合わせて 12 人が働いています。皆さん、ぜひ一度財団にお越しください。

発行日 2011 年 9 月 1 日
編集発行 財団法人 精神・神経科学振興財団
〒187-8551 東京都小平市小川東町 4 丁目 1 番 1 号
TEL・FAX 042-347-5266
E-mail info@jfnm.or.jp
http://www.jfnm.or.jp